

網走市民の皆様へ（ご報告・お礼）

謹啓

この度、本校で発生しました新型コロナウイルス感染症における集団感染に際しましては、市民の皆様をはじめ医療機関や行政機関の皆様からの手厚いご指導ご支援を賜り衷心よりお礼申し上げます。

7月1日に最初の陽性者を確認した直後から、北海道網走保健所、網走市の皆様には本校及び本校生に対する深い理解に基づく専門的で継続的な指導をいただき、入院しておりました生徒、教職員は全員退院することができました。

また、寄宿舎生は専門家と教職員の指導の下、懸命に感染拡大阻止に取り組み、21日迄に全員帰省することができましたことを併せてご報告させていただきます。

およそ3週間に及ぶ先の見えない状況の中で、不安感や孤独感を抱きながら過ごしておりましたが、市民の皆様から賜りました激励の言葉やご厚志など物心両面でのご厚情は、心の底から私たちに勇気と希望を与えていただきました。一同、感謝の念に堪えません。

今後は、皆様からいただきましたご支援を糧に、この暑さの中、寄宿舎の部屋や自宅で辛抱強く長期間、過ごしてきた生徒たちと一緒にあって、より良い学校づくりに励んでまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の今後ますますのご清祥を祈念し、ご報告とお礼にかえさせていただきます。

謹白

令和3年8月2日

日本体育大学附属高等支援学校  
校長 島崎 洋 二